海外作図連携のコンセプトスタディ YOAKE

課題

1. 作図者・BIM モデラーが不足し、すでに海外への外注が行われています。
2. 作図基準・質疑・検図は、メール、zip、Excel でやり取りされています。
3. 検図は少数のベテランに集中し、受領の記録が残りません。

提案する仕組み

作図基準パック

バージョン管理された社内作図基準を、すべての作図パッケージに添付します。

構造化された質疑

図面番号・通り芯・仮定を記載し、固定用語で日本語と英語を併記します。

二段階の検図

協力会社の自主検査の後、日本側が区分付きで指摘します。検図の待ち状況も見えます。

受領記録

版、作図基準のバージョン、ファイルのハッシュ、関連する質疑を、既存の CDE と併用して記録します。

> 日本とナイジェリアの時差は常に 8 時間です。東京の終業時に渡し、始業前に戻る運用を前提に設計しています。

JEMIRAE が提供できること

現在

- 業務システムの UX・プロダクトデザイン
- Web ソフトウェア開発
- 業務フローのコンサルティング
- システム連携の計画

パートナーとともに (準備中)

- 日本の基準に沿った作図業務の提供
- 日本側の品質管理リード
- 法規に関わる判断のための建築士

パイロットの提案

対象	期間	測定項目
リスクの低いパッケージ 1 件 (例: 建具表)	**4–6 週間**	**一発合格率、1 枚あたり質疑数、所要時間**

効果は期待値であり、まだ測定していません。測定のためにパイロットを行います。

お問い合わせ

hello@jemirae.com

jemirae.com

プロトタイプとケーススタディ

jemirae-yoake.pages.dev

Jemirae による独立したコンセプトスタディです。実際の受託案件ではありません。プロトタイプ内の企業名・案件・データはすべて架空です。